

2021-5-16(日)

県選抜野球大会準々決勝

2試合の接戦をものにして進出した県ベスト8。勝利の余韻に浸る間もなく迎えた翌日、午前10時45分。昨秋の県新人大会ベスト4で今大会、推薦枠で出場している猿橋・大月東中との準々決勝が、山梨県の最南端南部町富沢球場で行われました。

県のトップレベルの力を持つチーム相手にどこまで自分たちの力が通用するか、現時点でのチームの力を試すのうってつけの相手に対して、終盤まで互角の戦いを展開した市中野球部。選手たちは随所に躍動感あるプレーを見せてくれました。残念ながら試合には敗れてしまいましたが、最後まであきらめることなくチーム一丸となって戦う姿に感動を覚えました。

大会を通して目に見える成長を遂げた市中野球部。集大成となる夏の地区予選では今大会を凌ぐ活躍を期待しています！

5月16日(日)富沢球場・午前10時45分プレイボール

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
猿橋・大月東	0	0	0	1	0	0	2	3
市川	0	0	0	0	0	0	0	0

坂本・小俣一小高

近藤, 池川一池川, 近藤

三塁打:小林里(猿), 坂本(猿) 二塁打:高野(市), 池川(市)



連投の疲れを感じさせない素晴らしいピッチングでした



初回、盗塁を試みた相手走者を見事アウトに



ボールボーイの1年生も頑張りました



円陣でチームの心をひとつに



初回、チーム初ヒットは二塁打



見事なセーフティーバント



反撃のろしを上げる見事なバッティング



チームの勝利のために、気持ちで負けるわけにはいきません



好球必打



この悔しさを夏の大会にぶつけよう